



『中国上海市と技術協力に関する覚書』の締結について

阪神高速道路(株)は、5月24日(月)、中国上海市において、上海市建設和交通委員会科学技術委員会辦公室と技術協力に関する覚書を締結致しました。

▶ 覚書締結の概要

締結日 : 5月24日(月) 11:00 ~ 11:30

場 所: 上海市 建工錦江大酒店

上海市建国西路691号

署名者: 阪神高速道路(株) 代表取締役社長 木下 博夫

上海市建設和交通委員会

科学技術委員会辦公室主任 湯 文

立会人: 大阪日中協会会長代理 柳 庸夫

上海市城郷建設和交通委員会総工程師 秦 雲



▶ 技術協力に関する覚書の概要

- ・橋梁をはじめとした道路構造物の維持管理に関する技術協力
- ・技術情報の共有・交換、専門技術者や研修生の相互交流 など

▶ 本覚書の意義と今後の展開

中国上海市では、近年の経済発展に伴いインフラの整備が進み、今後は、道路等の構造物の維持管理に重点が置かれつつあります。本覚書は、2004年4月に大阪日中協会と上海市市政工程管理局との間で締結された維持管理の技術交流に関する覚書の精神を継承したものであり、弊社の40数年にわたる道路構造物を維持管理してきた実績に対して上海市からは大いに期待されています。

今後は、本覚書の締結をもとに、道路分野における積極的な技術協力を更に進めていき、海外事業展開の基礎作りを行う予定です。